

LED未導入  
ホールに朗報!!

# 導入費用0円 5年後、無償譲渡

## それが、アクシアのLEDレンタル

💡 電気料金の削減分から費用をいただきます。

💡 期間中の修理や交換もこちらの負担です。



### LED導入実績

・アメリカ大使館 ・イトーヨーカ堂 ・NHK ・沖縄美ら海水族館 ・オムロン ・京セラ ・麒麟ビール ・サッポロビール ・JFEスチール  
 ・JR貨物(東京貨物開発) ・JR東海 ・JR東日本 ・JR北海道 ・世田谷区体育館 ・住金物産 ・住友電装 ・高島屋 ・TSUTAYA  
 ・TOTOバスクリエイト ・東京ガス ・トヨタホーム ・日立無線電機 ・富士重工業 ・三菱電機 ・陸上自衛隊 丘珠駐屯地 ・陸上自衛隊 東立川駐屯地

コスト削減! 消費増税対策  
はこれだ!!



昨年4月にアクシアのLED照明を導入した福島県郡山市にあるニラク安積店(パチンコ320台、パチスロ160台)。LEDの欠点であるギラつきを抑え、光を拡散させる特殊カバーを付けたアクシア製の照明が、店内全体を明るく見せている



店外や駐車場の照明もすべてレンタル。レンタル料は、現状の電気料金(照明分)からLEDに換えた場合の電気料金(計算値)の差額から算出。ホールの場合、照明の使用時間がほぼ確定しているため、計算通りの数値になるという



同店ではリニューアルに合わせて導入したが、系列店の中には閉店後に工事を行った店舗もあるとか。工期は約3日。既存の照明を併用しながら段階的にLED照明に換えていくので、店休をとる必要がない

LEDレンタル ●(株)アクシア

## キャッシュアウトなし! 費用不要のレンタルシステム

CO<sub>2</sub>削減という社会的要請に伴って、ホール業界でも照明のLED化が進んでいる。新店が店内はもちろん、事務所や駐車場を含め、LED照明にすることは、もはや常識といえるだろう。しかし、既存店の場合、500台クラスで店内外のすべての照明をLEDに換えるとなると、1000万円超の投資となることから、どうしても後回しになってしまいがち。

そんなホールにおすすめしたいのが、アクシアのLEDレンタルだ。同社のLEDレンタルの特徴は大きく四つ。①工事費含め、初期費用が一切かからない。②レンタル料は月々の電気代の削減分から徴収。③5年間の補償付きで、その間のメンテナンス費用が不要。④5年後、ホールに無償譲渡となること。

つまり、キャッシュの持ち出しは一切なし。極端な話、来月からでも完全LED化が可能なのだ。このレンタルスキームを利用しているのが、東北・関東に54店舗を展開する大手ホール企業・ニラク。店舗開発部の安藤二美男マネジャーも「キャッシュアウトしないので、どの時期からでもスタートできるのが、このレンタルの魅力」と語る。

障がい者雇用など、これまでも積極的に社会貢献活動に取り組んできた同社としても、使用電力の削減は「行わなければならない」との認識だったという。とはいえ、「出店はもちろん、リニューアルや新台購入とさまざまな部分で出費が見込まれる業界」だ。予算組みしなくてもLED化を推進できる、このスキームはまさに、渡りに船、だった。

タダといっても製品が粗悪であれば意味がない。アクシアのLED照明は自社開発で、チップはフィリップス社製。LED照明では珍しいハイパワーLEDを使用しており、業界トップクラスの品質を誇る。

事実、ニラクではこの1年間で9店舗に導入しているが、「不具合は2個あったかなという程度。不良率が極端に少ないのには驚きました」と、安藤マネジャーも製品の信頼性には大鼓判を押す。

導入店のスタッフからは「遊技台が見やすくなった」「明るくなって清潔感が出た」との声が届いている。

これは、同社のLED照明が照度を落とさず、不快なまぶしさを低減する特殊な「拡散光学カバー」を自社開発し、空間全体を均等に明るくすることができるからだ。

春には10店舗目の設置が完了するというニラク。来年度も数店舗の導入が予定されている。

LED照明の導入を考えているホールは、少なくないはず。「でも、予算が」というホール企業に、もってこいのLEDレンタル。ぜひ一度、検討してほしい。